

第1回北里地区の学校を考える会で提出された意見、提案、要望等

前回提出いただいたシートのうち、意見や提案、要望についてはほぼ原文のまま掲載しております。（一部、切り分け等あり）

No.	内容
1	各地区から小中一貫校までの経路を子ども・保護者だけでなく、区民みんなが幸福感の高い都市インフラを整えてください。 愛瀬川両岸は近年物流施設の建設が進みました。 現小本小の子はここを超えての通学となります。 徒歩、自転車、スクールバス、こまくるなど、様々な手段でのアクセスがハッピーな環境づくりをお願いします。
2	昨今の気候変動を考え、現状、3校ある小中学校の今現在の子供たちの通学についても、日々、不安を感じております。 個人的には中学生の自転車通学の選択肢も早急に検討いただきたいと思っておりますが、3校が1校にまとめられた場合の通学のリスク、方法についても深く掘り下げて検討して頂くことを望みます。 自転車通学の選択、スクールバスの導入、こまくるの利用などを提案いたします。
3	今世、多様な事情、問題はいっぱいです。改善した方が良い点、いっぱいになってきているかと思えます。これは多数の意見に流されていくように思えます。事実を風化するわけにいかなく、長所短所、両面からしっかりと検討すべきです。ただ何事も大きくなる、リッパになると言う事は大きな落とし穴があります。 出来るならば小さな規模の物を数多く作り、目の届き易い環境作り。遠い様でも本物のあり方が見られる教育方針。子供たちの為に一番大切な事は何なのか、この大変な時代を健全に生きて行けるにはどの様な日常生活をしたら良いのか。子供達の生きる場所を大人達がちゃんと見られているか、学校再編に対する意見や提案について意見ではないのですが、安心して学校に行ける環境作りを大人達（特に家庭）、学校側が作れる事、望みます。学校が増えようが減ろうが、どの環境においても子供たちが自分の出来る事、思う事、受け止めてくれる事、教育を根底に置いて学校再編の事業が出来ればと望みます。
4	藤島のかかなり南から、交通量の多い道路を北小に通っている児童がいますが、小本小ではダメなのか？ そもそも、昔の北里地区はわかりませんが、「国道41号」を渡って通学する小針や市之久田などの地域は、このまま北中・北小のままで良いか？ 更に人数は減りますが、子供たちの安全を考えた際、従来の地区割りにこだわらない方が良いのでは？ 次回は市長及び都市計画課も参加して、意見に回答いただきたいです。 教育委員（会）に限ることなく、市として横のつながりで考えていただきたい。
5	いずれにしても通学路の整備が必要だと考える。
6	小中一貫校開校まで時間があります。 最近、児童の通学時、交通事故があり、過去にも北里地区での交通事故がありました。 開校まで時間が有りますので、通学路の見直整備を十分に実施していただきたい。 尚、当面も現在の通学路見直し整備を早急に実施していただきたいです。
7	回覧版でこの地区は個別に情報を回して欲しい。
8	小中一貫校、一貫教育には賛成。 道路を挟む敷地でどのように“一貫”にするのか、 建て替え中の教育の場はどうするのか、 行事も小中一緒に行うのか、 現在の小学校の行事は全て簡素化されすぎていて内容が十分ではない。子どもの為の再編ならばもっと授業内容や行事も充実させていってほしい。
9	現在、小学校・中学校と通学路がちがうと思います。 児童数減少に伴い、一緒に登校する児童も減り、安全に登校できるかが今後、不安です。 小中一貫校となれば、小学生・中学生と一緒に登校できるような通学路の再編、もしくはスクールバスなどの検討をして頂けると将来的にも安心です。 児童数が少ない地域での安全な通学手段について何か検討されている事はありませんか？もしスクールバスが利用されることになった際、スクールバスの経路について、乗車する児童にもれがないようにして頂きたい。（児童数の少ない地区の乗車場所が遠くなる事も困ります） 小牧市多気南町周辺も児童がいないくて、現在、0歳児を育てる親としては、今後の通学に対しての不安が大きいです。
10	学校再編するという時、子どもの数の減少と施設の老朽化を理由にされる。 子どもの増える街づくりをしているのか。 北里の場合、20年猶予があるというのに、老朽というなら直せばよいのでは。 小中一貫校が小牧は好きかな。とてもよいという印象をもたせようとしている。 発言者が少なすぎ。どうせやるならちゃんと募っておくべき。形式的にしかみえない。
11	1.学校再編がなぜ必要なのか理解できない。 2.少人数学級は現在、社会状（況）から少人数学級は非常に大事である。 3.学校の建物が老朽化しているから、建替にできるだけ経費の節約のため学校の統廃合が必要であるは、おかしいのではないかな。 学校の建替にはお金がかかるのはわかっているが、国に教育費の予算化を求めるべきではないかな。 国は軍事に税金を使うのではなく、社会保障の拡充を求めるべきではないかな。 4.会長のあいさつとおり社会環境は大きく変わってきている。 子供達の不登校が多くなってきている。なぜ不登校の生徒が増えているのは何ぜんのか考えたことはありますか？
12	今回の委員は通学路を通して学校まで行った事があるか。 先日、村中小でいたましい事故がありました。 小生も児童の事故を数件みましたが、横断歩道での事故が全てです。 通学路を歩いて経験し、児童の安全かが判断出来ない人が委員では難しい。 安全が第一である。 小生も今年4月から北里小通学路パトロールボランティアを毎日、実施し、学校まで通っていますが、現在、危険な箇所が数か所あります。
13	①生徒数の減少について、R15の具体的な人数を報告してもらったが、統合する程の減少とは思わない。 ②小中一貫校への理解を深める必要あり
14	統廃合、学校再編にあたっては、児童生徒の思いを最優先にして考えていただきたい。一つの学校をなくすということは、それまで育んできた学校文化をなくすことになります。慎重に協議を進めていただきたく思います。 小中一貫校については、デメリットも考慮して、考えるべきものと思います。こちらも早急な導入は控えていただきたい。
15	小中一貫校については、時期尚早だと思います。 児童の通学について、西地区が多くなります。 JA北里支店の交差点のたまり場を広くしていただきたい。 交通量が増えてきているので、通学の安全性に取り組んでいただきたい。
16	①市内では実績はないが、近年の流れから理解できる。 一方で、北小と北中の敷地は隣接はしていないため、具体的な活用方法を早く提示して議論してほしい。 結果として、それぞれの敷地で建て替えるだけだと小中一貫校とは言えないから、北小→運動場&体育館、北中→校舎、とかにすべき ②再編後の教師の人数がどのようになるのを知りたい。 子どものための人員配置をしっかりと考えて、行事も行ってほしい。 現在の運動会は平日、野外生活のカレーはレトルト、本当に子どものためを考えていますか？競争や失敗が学べる学校にしてほしい。
17	再編には反対です。よりよい教育をめざすなら、もっと少人数（1学年1クラス）にして、わかるまで教える教育をするべきです。 学ぶということは、その人個人の問題である。 いかに学ぼうとする気持ちをつけさせるかであり、大人数はむしろです。 クラブにしても今、地域にまかせる方向になっており、クラスが多い少しには関係ありません。 又、大学も少子化のため、どこかの大学には入れます。とにかく切磋琢磨は必要ない。
18	今後の説明会において、地図を使った説明が多くなると思いますが、今回の説明会で使われた航空写真をベースとした地図が直感的にとってもわかりやすかったです。 今後の説明会や資料には白ベースの地図とともに航空写真ベースの地図をあわせて示してください。
19	今でも小本小へ通っている児童で藤島団地からだと30分以上かかります。 夏は暑く、命の危険もあります。冬は部活が終わって帰るときは暗くなっており危険です。 北里小に通うことになると、もっと遠くなります。子どもたちが心配です。 ぜひスクールバスを出してください。通学路にはトラックがたくさん通る道も多いです。よろしく願いいたします。 小中一貫校についてですが、他地域の例を参考にしていきたいと思います、その地域ごとに地域性もあると思いますので、慎重に検討していただくとありがたいです。 よろしく願いいたします。

No.	内容
20	①藤島団地の現小学生児童は増えています。新しい入居者は20～30代の方がほとんどです。これからの若い区民にこの計画案を地元説明してほしいと思います。 ②他の区長も地元説明を是非と言っています。 ③70代の区長としては、これからの時代の保護者にとって重大な問題としてとらえます。若い保護者の意見をよく聞いて、計画に反映していただきたいと思います。 ④孫が桃花台の小学校で再編の経験をしました。デメリットをふまえて。 ⑤いずれにしても慎重に丁寧に進めていただきたい。
21	・通学距離をうめる方策は何か考えていますか（IT、リモート学習を取り入れる） ・お話をうかがうと財政目線が強く、子供目線があまり見えないようで淋しかったです（年寄りより子どもに力を入れたほうがよいのでは） ・あげられたメリットは小中一貫でなくてもできませんか（今の運用でも可能なのでは？） ・小中一貫のデメリットはどのようにお考えですか（子供が小学校卒業すると言うのは、子供から大人への通り道、通過儀礼の意味がそれなりにあると思います。それがなくなるのはどう対応しますか？） ・デメリットはこれから示す、でも小中一貫は決定では「やはり財政ありきなね」と思われてしまいます。最初にメリットデメリットがあり、デメリットはこう減らすから進む、というのが本筋では
22	通学距離は適正だとは思いますが、その間の交通量、トラック量が多い部分もあり！！ 現在も物流倉庫が増えている状況であるため、交通事故増